



TOHO GAS

ecoジョーズ

潜熱回収型

高効率給湯暖房用熱源機

品番

FT4216ARSAW6CZ

取扱説明書

(保証書付)

機器本体編

まずはじめに

ご使用前に

必要なとき

困ったとき

ご参考



SBB80PW③



この取扱説明書の見かた

このたびは当社製品をお求めいただきまして、まことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになって、正しくご使用ください。なお、別売品の取扱説明書がある場合は、必ずそちらも併せてお読みください。
- 保証書(裏表紙)は必ずお買い上げ日・販売店名などの記入を確かめてください。
- この取扱説明書(保証書付)は、別冊のリモコン操作編の取扱説明書と併せて、いつでもご覧になれるところに保管してください。

この取扱説明書は高効率給湯暖房用熱源機に関する内容のみ記載しています

- リモコンの操作については、別冊のリモコン操作編の取扱説明書で説明していますので、併せてお読みください。

絵表示の説明

》**しくみ** リモコンや給湯暖房用熱源機のしくみ

★**ヒント** 使いかたのヒント

！**注意** ご注意ください

文中の(P○)の数字は参照ページを表します

もくじ

まずはじめに

この取扱説明書の見かた	2
もくじ	2
電源の「入」「切」について	3
必ずお守りください(安全上の注意)	4

ご使用前に

初めてお使いになるときは	10
各部のなまえとはたらき(機器本体)	11

必要なとき

凍結による破損を予防する	12
長期間使用しないとき(水抜きのみ)	15
日常の点検・お手入れのみ	17

困ったとき

故障・異常かな?と思ったら	20
リモコンに3桁の英数字が 点滅しているとき<故障表示>	24

ご参考

アフターサービスについて	26
主な仕様	27

保証書

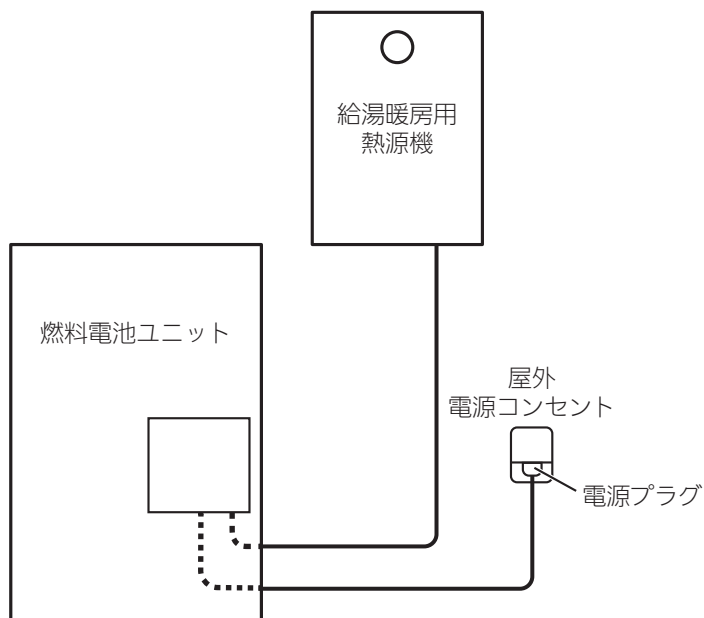
裏表紙

電源の「入」「切」について

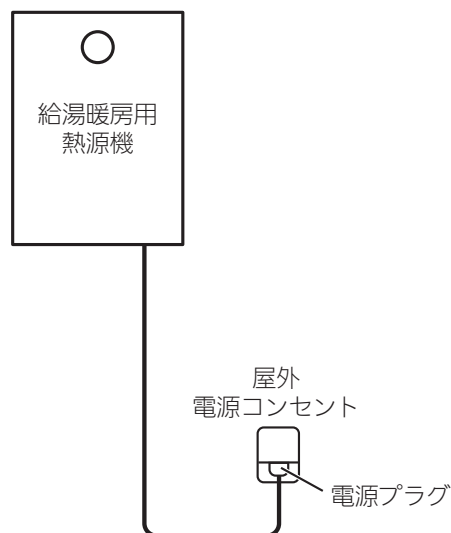
給湯暖房用熱源機の電源は、屋外電源コンセントから供給されます。

給湯暖房用熱源機の電源の「入」「切」は、電源プラグの抜き差しでおこなってください。**ぬれた手でさわらない**

【燃料電池ユニットを通して供給される場合】



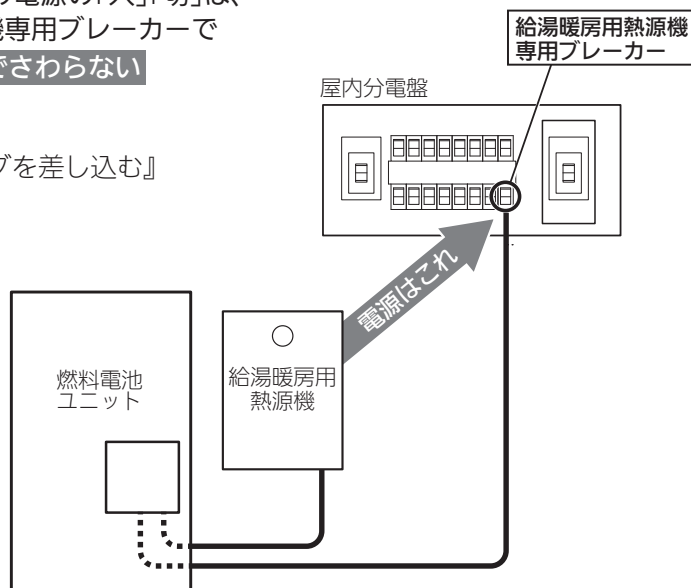
【屋外電源コンセントから直接供給される場合】



電源は、屋内分電盤から供給されている場合もあります。

この場合の給湯暖房用熱源機の電源の「入」「切」は、屋内分電盤の給湯暖房用熱源機専用ブレーカーで操作してください。**ぬれた手でさわらない**

この取扱説明書に、『電源プラグを抜く』『電源プラグを差し込む』と記載してある箇所は、『専用ブレーカーを「切」にする』『専用ブレーカーを「入」にする』と読み替えてください。



必ずお守りください(安全上の注意)

リモコン操作編の取扱説明書の内容も併せてご覧ください。

お使いになる方や他の方への危害・財産への損害を未然に防止するために、つぎのような区分・表示をしています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

⚠危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています。
お願い	安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容を示しています。

⚠危険

ガス漏れに気づいたときは、

1. すぐに使用をやめる
2. ガス栓を閉める
また、メーターの
ガス栓も閉める
3. 東邦ガスに連絡する



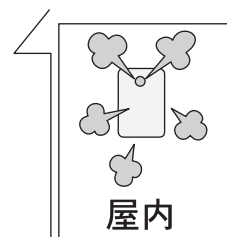
必ず守る

屋内に設置しない

一酸化炭素中毒の原因になります。



禁止



ガス漏れ時は、絶対に周辺で

- ・火をつけない
- ・電気器具のスイッチの入・切をしない
- ・電源プラグの抜き差しをしない
- ・電話(携帯電話含む)も使用しない



火気禁止

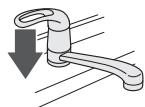
火や火花で引火し、
火災の原因になります。



⚠警告

地震、火災などの緊急の場合は、次の手順に従う

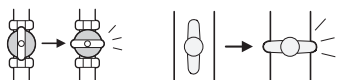
1. 給湯栓を閉める



必ず守る

2. ON/OFFスイッチを「切」にする

3. ガス栓・給水元栓を閉める

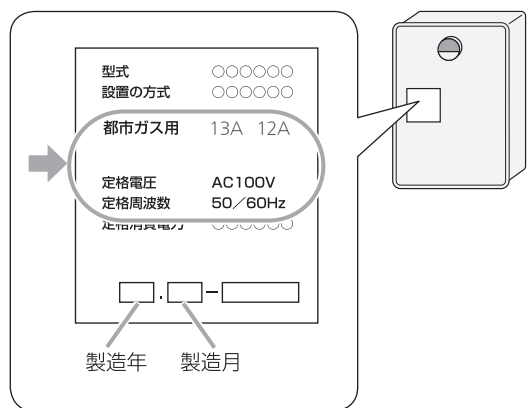


点火しない場合または、使用中に異常な臭気、異常音、異常な温度を感じた場合や、使用途中で消火する場合は、ただちに使用を中止しガス栓を閉める

使用中に異常があった場合は、「故障・異常かな?」と思ったら「リモコンに3桁の英数字が点滅しているとき<故障表示>」(P21~25)に従い処置をする

上記の処置をしても直らない場合は、使用を中止し、東邦ガスに連絡する

必ず銘板に表示のガス・電源で使用する



必ず守る

表示のガス種および電源が一致しないと、不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、異常点火でやけどしたり、機器が故障する場合があります。

特に転居した場合は、必ずガスの種類(電源の種類)が一致しているかどうか確認してください。わからない場合は、東邦ガスに連絡してください。

シャワー使用時に使用者以外が、リモコンの温度を変えたり、ON/OFFスイッチを「切」にしたり、「優先」を切り替えたりしない



禁止

高温に変更されたときのやけど予防のため。

また、低温に変更されたりON/OFFスイッチを「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。

子供を浴室内で遊ばせない
子供だけで入浴させない



禁止

思わぬ事故の原因になります。

お湯の中にもぐったり、循環アダプターのフィルターを外して使用しない



禁止

運転中に体の一部や髪の毛などが吸い込まれて、おぼれたり、ケガをするおそれがあります。

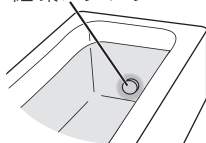
追いだき中・ふろ自動(沸かし直し)中は、循環アダプターから熱いお湯が出るのでさわらない



高温注意

やけど予防のため。

循環アダプター



ガス配管接続工事には専門の資格、技術が必要なため、機器の設置・移動・取り外しおよび付帯工事は、東邦ガスに依頼する



必ず守る

安全に使用していただくため。

シャワーなどお湯の使用時は、リモコンに表示の温度をよく確かめ、手で湯温を確認してから使用する



高温注意

60℃の高温で使ったあと、あらためて使用するときには特に注意してください。
やけど予防のため。



浴槽の湯温を手で確認してから入浴する

やけど予防のため。



電源プラグやブレーカーはぬれた手でさわらない



ぬれ手禁止

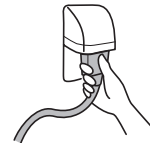


感電注意

感電の原因になります。

電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不充分だと、感電や火災の原因になります。



必ず守る

電源プラグのホコリは定期的に取り除く

ホコリがたまると、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。



必ず守る

電源コード、電源プラグの破損・加工をしない
束ねたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、物を載せたり、衝撃を与えたりして無理な力を加えない。傷つけない。加工をしない。



禁止

感電、ショート、火災の原因になります。

機器本体やガスの配管、排気口などに乗ったりして、無理な力を加えない



禁止

ケガや、機器の変形によるガス漏れ、不完全燃焼のおそれがあります。

お客さまご自身では絶対に分解したり、修理・改造はおこなわない



分解禁止

思わぬ事故や故障の原因になります。

必ずお守りください(安全上の注意)

(つづく)

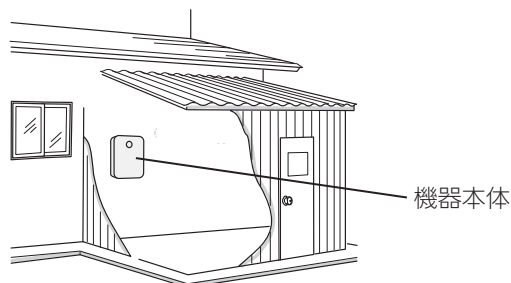
必ずお守りください(安全上の注意)

(つづき)

警告

増改築などで屋内状態にしない
(波板囲いなどをしない)

一酸化炭素中毒・火災の原因になります。



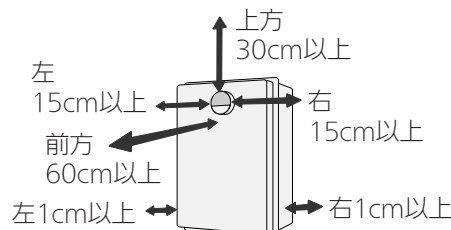
禁止

燃えやすい物とは離す(樹木、木材、箱など)

火災予防のため。



必ず守る



【床暖房が設置されている場合】

床暖房の上で長時間座ったり、寝そべったりしない



禁止

低温やけどを起こすおそれがあります。
特に次のような方が使用される場合はまわりの方が注意してあげることが必要です。

- 乳幼児・お年寄り・病人など自分の意思で体を動かせない方
- 疲労の激しいときやお酒・睡眠薬を飲まれた方
- 皮膚や皮膚感覚の弱い方

外壁の塗装や増改築、家屋の修繕時などに
機器本体が養生シートで覆われた場合は、
機器を使用しない



禁止

不完全燃焼や一酸化炭素中毒、爆発点火の原因になります。

灯油、ガソリン、ベンジンなど、引火の
おそれのある物を機器本体や排気口のま
わりで使用しない



禁止

火災の原因になります。

スプレー缶やカセットこんろ用ボンベを
機器本体や排気口のまわりに置かない、使
用しない



禁止

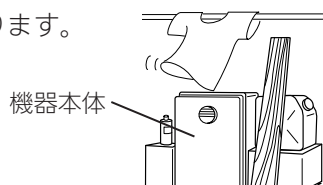
熱でスプレー缶の圧力が上がり、スプレー缶が爆発す
るおそれがあります。

燃えやすい物を機器本体や排気口のまわり
に置かない(洗濯物、新聞紙、灯油など)



禁止

火災の原因になります。



【排気方向を上方へ変更するカバーを取り
付けている場合】

カバーに雪が積もっていたら、除雪する



必ず守る

雪で排気口が閉塞すると、
不完全燃焼や機器の故障
の原因になります。



(つづき)

⚠注意

必ずアースする

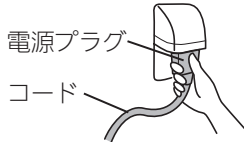
機器が故障した場合、感電の原因になります。アースがされていない場合は、東邦ガスにご相談ください。



アースする

電源プラグは、コードを持たずに電源プラグを持って抜く

コードを持って抜くと、コードが破損し、発熱、火災、感電の原因になります。



必ず守る

機器の給気口がホコリ・ゴミなどでふさがっていないか確認する

不完全燃焼の原因になります。



必ず守る

リモコンには磁石を使用しています

磁石の力は非常に微弱ですが、ペースメーカーなど医療機器を使用している方は、医師とご相談のうえ使用してください。

子供を機器の周囲、直下で遊ばせない

思わぬ事故の原因になります。



禁止

リモコンのスピーカーに耳を近づけない

大きな音が出る場合があります、聴覚障害などを引き起こす原因になります。



禁止

【床暖房が設置されている場合】 床暖房の上に電気カーペットを敷かない

床材の割れ、そり、すき間の原因になります。



禁止

床暖房に鋭利なものを落としたり、刺したり、くぎ打ちなどをしない

温水パイプが破損します。

給湯、シャワー、お風呂、暖房以外の用途には使用しない

思わぬ事故を予防するため。



禁止

使用中や使用後しばらくは、排気口付近に触れない

やけど予防のため。



接触禁止

機器の点検・お手入れ・水抜きをする場合、暖房放熱器を停止し、リモコンのON/OFFスイッチを「切」にし、機器が冷えてからおこなう

やけど予防のため。
機器の使用直後は、機器内のお湯が高温になっています。



必ず守る

乾電池に関する注意(取り替え機器についてのお願い)

機器を取り替えた場合、旧機器は専門の業者に処理を依頼してください。
もしお客さまで旧機器の処理をされる場合、乾電池を使用している機器は、乾電池を取り外してから正規の処理をしてください。

ドレン配管から排出される凝縮水を、飲料用・飼育用などに使用しない



禁止

【不凍液を使用している場合】

不凍液は3年に1度、当社指定の不凍液に交換する(P19)

交換せずに使用された場合は、防サビと凍結予防の効果がなくなり、機器や放熱器が破損するおそれがあります。交換の際は、東邦ガスへご相談ください。

必ずお守りください(安全上の注意)

お願い

雷が発生しはじめたら、すみやかに運転を停止し、電源プラグを電源コンセントから抜く

ぬれた手でさわらない(感電のおそれがあります)

雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。

雷がやんだあとは電源プラグを電源コンセントに差し込み、時計をあわせてください。

※冬期は、電源を長時間切っていると凍結のおそれがあります。

※落雷被害に有効な火災保険へのご加入をおすすめします。



浴槽の循環アダプターのフィルターはこまめに掃除する
ポンプ故障の予防のため。

浴槽の循環アダプターをタオルなどでふさがない
穴に物を詰めない

お風呂沸かしができません。
機器の故障の原因になります。



硫黄(イオウ)を含んだ入浴剤は使用しない

入浴剤・ふろがま洗剤・洗剤などを使用するときは、注意書きをよく読み、正しく使用する

入浴剤・ふろがま洗剤の種類によっては、機器の熱交換器を腐食させたり、ポンプの能力が低下する原因になるものがあります。

これらを使用して追いだきしたときに、異常音が出たり、追いだきできなくなる場合は、使用をやめてください。
ふろがま洗剤の使用に際しては、注意書きをよく読み、正しく使用してください。

温泉水、井戸水、地下水で使わない

水質によっては、機器内の配管に異物が付着したり、腐食して水漏れすることがあります。
この場合の修理は保証期間内でも有料になります。

機器や配管に長時間たまった水や、朝一番のお湯は飲まない、調理に使用しない

雑用水として使用してください。

業務用の用途では使用しない

この製品は家庭用ですので、業務用の用途で使用すると製品の寿命を著しく縮めます。この場合の修理は、保証期間内でも有料になります。

断水時は運転を停止し、給湯栓を閉める

給湯栓を開けたままにしておくと、給水が復帰したときに水が流れっぱなしになります。

断水復帰後の使い始めのお湯は飲まない、調理に使用しない

断水したときは飲用や調理用に適さない水が配管にとどまることがあります。

断水復帰後は、給湯栓から充分水を流してから使用する

機器のまわりはきれいにしておく

まわりが雑草、木くず、箱などで雑然していると、機器の内部にゴミブリが侵入したりクモの巣がはったりして、機器の損傷や火災の原因になることがあります。

使用時の点火、使用後の消火を確認する

ガス事故防止のため。

ON/OFFスイッチ「切」時にはお湯側から水を出さない

お湯を出すときには、ON/OFFスイッチ「入」を確認してください。

ON/OFFスイッチ「切」時にお湯側から長時間水を出すと熱交換器内に結露現象が発生し、不完全燃焼の原因になったり、電気部品の損傷の原因になる場合があります。

シングルレバー式混合水栓の場合は、レバーを完全に水側にセットしてから水を出してください。

排気ガスが直接建物の外壁・窓・アルミサッシなどや、物置などの塗装品などに当たらないように設置する
増改築時も同様に注意する

ガラスが割れたり、変色したり、塗装がはがれたりする原因になります。

塀などを増設する場合は、機器の点検・修理に必要な空間を確保し、空気の流れが停滞しないように考慮する

塀などと機器との間に十分な空間がないと、機器の点検・修理に支障をきたす場合があります。また、機器の周囲の空気の流れが停滞すると、燃焼不良になるおそれがあります。

(機器の修理・点検に必要な空間については、東邦ガスに確認してください)

浴槽、洗面台はこまめに掃除する

水中に含まれる微量の銅イオンと、人体のあかやせっけんなどに含まれる脂肪酸とが反応して、浴槽や洗面台が青く着色することがあります。

こまめに掃除をして湯あかやせっけん成分を洗い流すことで、これを予防できます。

(つづき)

停電後や、長期不在などで電源プラグを抜いたあとは、現在時刻を確認する

時計がリセットする場合があります。

停電すると、運転が停止します

凍結による破損を予防する(P12～14)

暖かい地域でも、機器や配管内の水が凍結して破損事故が起こることがありますので、必要な対策をしてください。凍結により機器が破損したときの修理は、保証期間内でも有料になります。

積雪時には給気口・排気口の点検、除雪をする

雪により給気口・排気口がふさがれると、機器の故障の原因になります。

長期間使用しない場合、必要な処置をする(P15)

凍結および万が一のガス漏れを防止するため。

この機器の純正部品以外は使用しない

思わぬ事故の原因になります。

【熱洗浄機能付の場合】

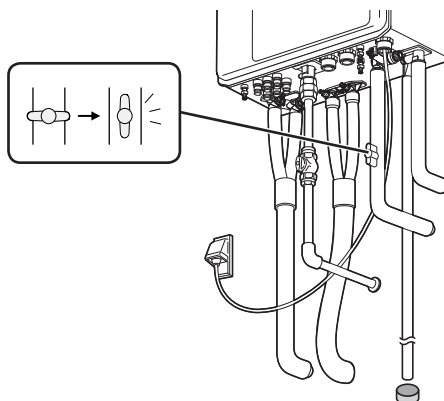
熱洗浄機能によるふろ配管クリーン中は、循環アダプターから熱めのお湯が出るので注意する

初めてお使いになるときは

- 初めてお使いになるときは、次の準備と確認が必要です。

手順

- 1** 給水元栓をゆっくり開け、すべての水抜き栓から水漏れがないか確認してから、給水元栓を全開にする
(水抜き栓の位置→P16)

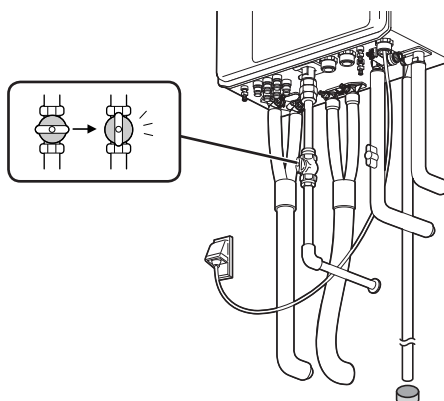


- 2** 給湯栓を開けて水が出ることを確認し、再度閉める



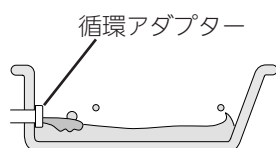
- 3** ガス栓を全開にし、電源プラグが電源コンセントに差し込まれていることを確認する

ぬれた手でさわらない



- 4** 浴室リモコンでポンプの呼び水をする

- ① ON/OFFスイッチを「入」にし、【ふろ自動】を「入」にする
- ② 浴槽の循環アダプターから水が出てくることを確認する

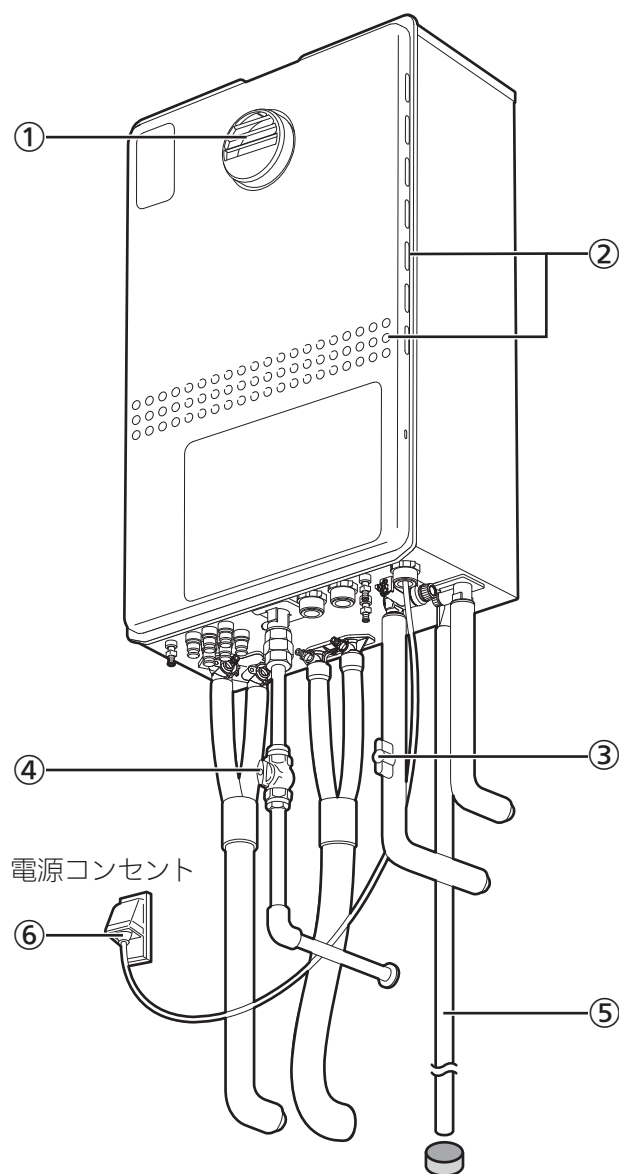


※リモコンに表示「111」が出たときは、ON/OFFスイッチをいったん「切」にし、もう一度手順4の①よりやり直してください。

- ③【ふろ自動】を「切」にする
- ④ 機器を使用しない場合は、ON/OFFスイッチを「切」にする

各部のなまえとはたらき(機器本体)

●イラストは施工例です。配管の形状、給水元栓・ガス栓の位置など実際と異なります。



① 排気口
燃焼した排気ガスを出します。

② 給気口
燃焼用の空気を吸い込みます。

③ 給水元栓

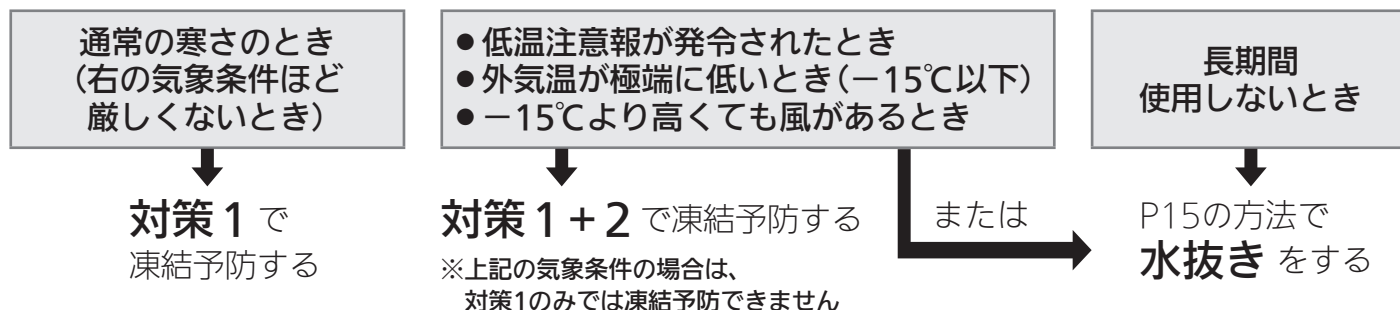
④ ガス栓

⑤ ドレン配管
機器の使用で発生する凝縮水を排水します。

⑥ 電源プラグ

凍結による破損を予防する

お願い	凍結による破損を予防する	● 暖かい地域でも、機器や配管内の水が凍結して破損事故が起こることがありますので、以下をお読みいただき、必要な対策をしてください。 ● 凍結により機器が破損したときの修理は、保証期間内でも有料になります。
-----	--------------	---

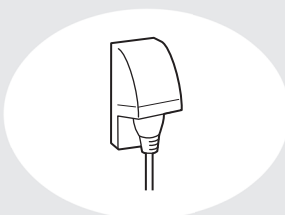


対策1

凍結予防ヒーター + ポンプ運転により自動的に凍結予防
(ON/OFFスイッチ「入」「切」に関係なく、自動的に凍結予防します)

電源プラグを抜かない

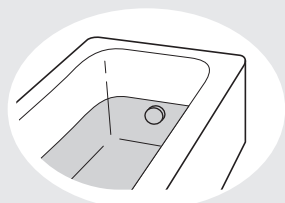
電源プラグを入れておくと、
凍結予防ヒーターで機器内の
凍結予防をします



- 給水・給湯配管や、給水元栓、ふろ配管、排水配管などの凍結は予防できません。必ず保温材または電気ヒーターを巻くなどの地域に応じた処置をしてください。
(わからないときは、東邦ガスに確認してください)

浴槽の循環アダプターの上まで 水を入れておく (残り湯があるときなど)

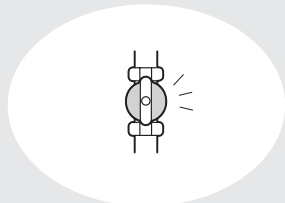
ポンプで浴槽の水を循環させ、
ふろ配管の凍結予防をします



- 燃焼はしませんが、ポンプの運転音(ウーン)と水が循環する音がします。
- リモコンに凍結予防運転中マークが点灯します。
- 水がないとポンプが空運転し、機器から大きな音が発生する場合があります。

ガス栓を閉めない

暖房運転して暖房回路の水を
あたため、暖房回路の凍結予防
をします



- 暖房放熱器の種類によっては、暖房回路の凍結予防ができない場合があります。
- このときリモコンに凍結予防運転中マークと炎マークが点灯します。(ポンプの運転音(ウーン)がします)

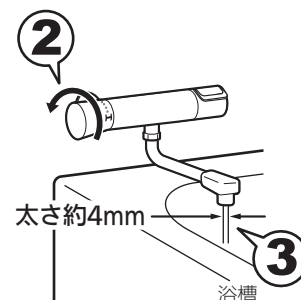
対策2 通水による凍結予防

1 リモコンのON/OFFスイッチを「切」にする

2 サーモスタット式混合水栓やシングルレバー式混合水栓の場合は、最高温度側にする

3 おふろの給湯栓を開き、少量の水を流したままにする
少量の水とは・・・1分間に約400mL、太さ約4mm

4 約30分後、流れる量を確認する
流量が不安定になっている場合があります



- 機器だけでなく、給水・給湯配管、給水元栓なども同時に凍結予防できます。
- 結露現象予防として、ON/OFFスイッチ「切」の状態でも給湯栓から水を出さないようにお願いしていますが(P8)、凍結予防の処置の場合は問題ありません。
- サーモスタット式混合水栓やシングルレバー式混合水栓の場合、再使用時の温度設定にご注意ください。やけど予防のため。
- この処置をしても凍結するおそれのある場合には、P15～16の方法で水抜きをおこなってください。

凍結による破損を予防する(つづき)

凍結してお湯(水)が出ないとき

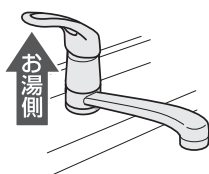
● リモコンのON/OFFスイッチを「切」にする

- 「入」にしていると燃焼する場合があります。
- 気温の上昇により自然に解凍するまで待つことをおすすめします。

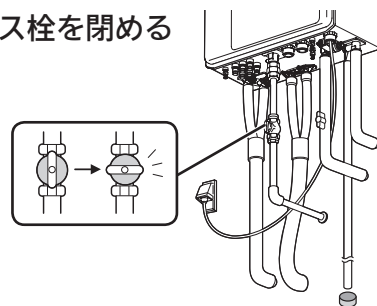
● すぐにお湯を使いたい場合は、以下の方法をお試しください

1 リモコンのON/OFFスイッチを「切」にする

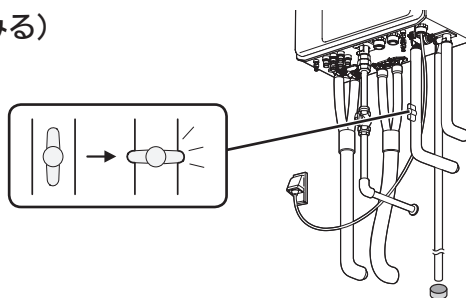
2 台所などの給湯栓を少し開けておく



3 ガス栓を閉める



4 給水元栓を回してみる(閉めてみる)



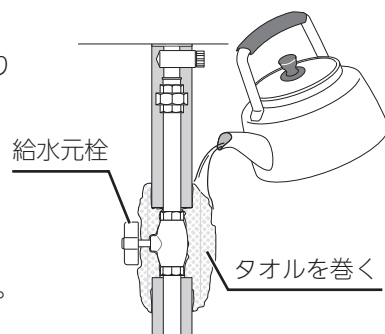
給水元栓が凍結して回らない場合

- ① タオルを給水元栓のまわりに巻く。
- ② 人肌程度(30℃～40℃)のぬるま湯を給水元栓に巻いたタオルにゆっくりかける。(必要に応じて、床面などがぬれないように処置をする)

注意

- 熱湯をかけると配管が破裂するおそれがあります。
- 機器の電気配線類にお湯がかからないように注意してください。
- ガス栓とまちがえないように注意してください。

- ③ 給水元栓が回る(水が流れる音がする)ようになったら、給湯栓を閉める。
- ④ タオルを外し、給水元栓のまわりについた水を乾いた布でふき取る。
- ⑤ 今後凍結しにくいようにするため、給水元栓まわりに保温材をかぶせるなどの処置をする。(わからないときは、東邦ガスに確認してください)



給水元栓が回るのに水が出ない場合

給水元栓を必ず閉め、気温の上昇により自然に解凍するのを待つか、東邦ガスにご連絡ください。

お知らせ

- 凍結した場合は、そのままでは絶対に使用しないでください。(暖房運転もしないでください) 機器の故障の原因となります。
- 給湯栓から水が出るようになって、機器や配管から水漏れがないかよく確認のうえ使用してください。
- 上記の手順3でガス栓を閉めていても、ポンプの循環で暖房回路の凍結予防は保たれます。(暖房放熱器の種類によっては、暖房回路の凍結予防ができない場合があります)

長期間使用しないとき(水抜きのかた)

※給湯暖房用熱源機の水抜きをする場合は、燃料電池ユニットの水抜きも忘れずにしてください。(燃料電池ユニットの取扱説明書をご覧ください)

⚠注意

❗ 機器の水抜きをする場合、暖房放熱器を停止し、リモコンのON/OFFスイッチを「切」にし、機器が冷えてからおこなう
やけど予防のため。機器の使用直後は、機器内のお湯が高温になっています。

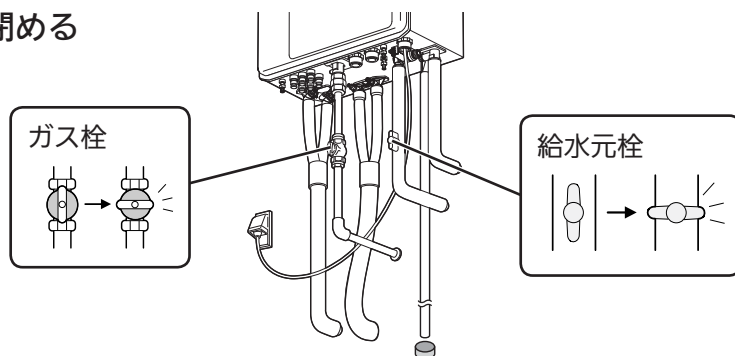
※P16のイラストを参照してください。

準備

水抜き栓などからお湯(水)が約5L出ますので、機器の下に容器などを置いて排水を受けてください。

手順

1 ガス栓と給水元栓を閉める



2 浴槽内の水を完全に排水する

3 機器の水抜きをする

- ① リモコンのON/OFFスイッチを「切」にする
- ② 「機器の水抜き」の設定をする(リモコン操作編の取扱説明書)
(リモコンに「機器の水抜き中」を表示します)
- ③ 浴槽の循環アダプターから排水することを確認する

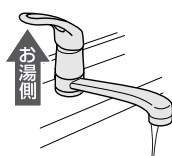
⚠注意

- このあと、浴槽に水を流し込まないでください。
- 水抜きの途中で電源プラグを抜かないでください。

★ヒント

- 水抜きを中止する場合は、ON/OFFスイッチを「入」にするか、「機器の水抜き」をしない設定にしたあと、元どおりガス栓と給水元栓を開けてください。

4 家中のすべての給湯栓を全開にする



- ### 5
- ① 水抜き栓(フィルター付き)①を左に回して外す
 - ② 過圧防止安全装置(水抜き栓)②を左に回して外す
 - ③ 水抜き栓③を左に回して開ける(外さない)

⚠注意

- 水抜き栓から勢いよく水が飛び散る可能性があります。

凍結による破損を予防する／長期間使用しないとき(水抜きのかた)

長期間使用しないとき(水抜きのみ)(つづき)

(つづき)

- 6** 機器の下部にあるラベルで、不凍液が入っているかどうか確認する
- 「不凍液が入っています」のラベルがある場合→手順7へ進む
 - 「不凍液が入っています」のラベルがない(不凍液が入っていない)場合
→水抜き栓④⑤⑥を左に回して開けてから、手順7へ進む
(この場合、暖房放熱器や暖房配管の凍結予防はできません)

★**ヒント**

●寒冷地では不凍液のご使用をおすすめします。

- 7** 手順3の②の操作から2分以上経過後(リモコンで「ピピッ」とお知らせ音が鳴ったあと)、水抜き栓⑦⑧⑨を左に回して開け、約3分そのままにする

»**しくみ**

●排水します。

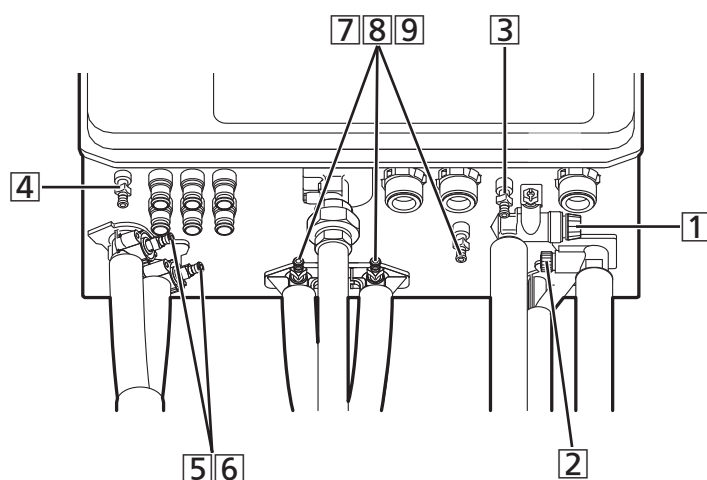
- 8** 機器の電源プラグを抜く
ぬれた手でさわらない

- 9** 完全に排水したことを確認したあと、すべての水抜き栓・過圧防止安全装置(水抜き栓)・家中のすべての給湯栓を閉める

確実に閉まっていることを確認する

※閉まっていなくて、再使用時に排気ガスが漏れる場合があります

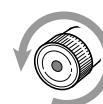
各水抜き栓は、保温材などで見えにくいことがあります。



水抜き栓(フィルター付き)①



過圧防止安全装置(水抜き栓)②



水抜き栓 ③～⑨



水抜き後の再使用のとき

- ①すべての水抜き栓・過圧防止安全装置(水抜き栓)・家中のすべての給湯栓が確実に閉まっていることを確認する。
- ②給水元栓を開ける。
- ③家中のすべての給湯栓を開け、水が出ることを確認してから閉め、機器や配管から水漏れがないかよく確認する。
- ④ガス栓を開け、電源プラグを電源コンセントに差し込む。 **ぬれた手でさわらない**
- ⑤ポンプの呼び水をする。(P10の手順4)

※通水後初めての暖房・ふろ使用で、リモコンに表示「543」「173」が出る場合

暖房放熱器側の運転とリモコンのON/OFFスイッチをいったん「切」にし、機器の給水元栓が開いていること・水抜き栓④⑤⑥が閉まっていることを確認する。その後、電源プラグを抜き再度差し込んで再使用してください。

日常の点検・お手入れのしかた

- 点検・お手入れは定期的におこなってください。

⚠️注意



機器の点検・お手入れをする場合、暖房放熱器を停止し、リモコンのON/OFFスイッチを「切」にし、機器が冷えてからおこなう
やけど予防のため。機器の使用直後は、機器内のお湯が高温になっています。

点検

排気口にススがついていないか？ →①
ついている場合：東邦ガスへ連絡する。

点検

【排気方向を上方へ変更するカバーを取り付けている場合】
カバーに雪が積もっていないか？ →①
積もっている場合は、除雪する。

点検

排気口・給気口がホコリなどでふさがっていないか？ →①②
ふさがっている場合は、掃除する。

点検

機器外装に異常な変色はないか？ →③
現象があった場合：東邦ガスへ連絡する。

点検

- 機器から異常音が聞こえないか？ →③
- 機器・配管から水漏れはないか？ →④

現象があった場合：
P23「故障・異常かな？と思ったら」を確認する。
それでもおかしいときは、東邦ガスへ連絡する。

点検

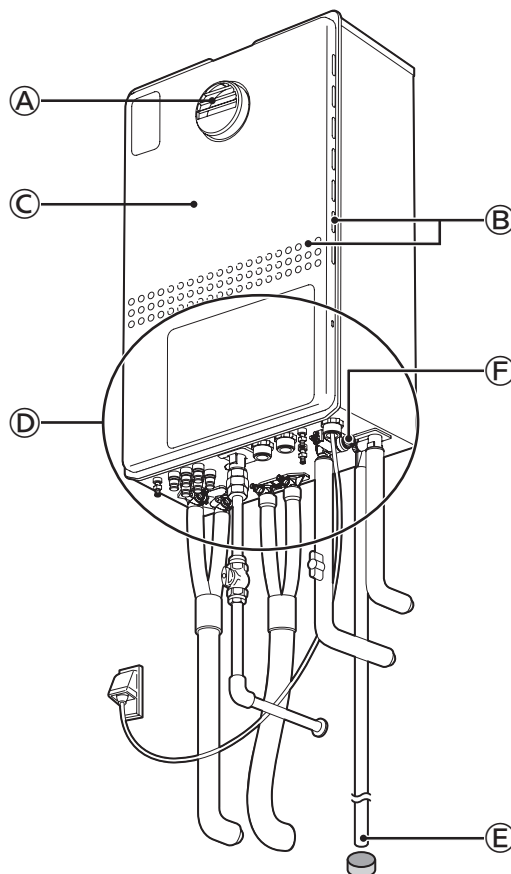
- ドレン配管の先にゴミ詰まりなどがないか？ →⑤
- ドレン配管の先が水につかっているか？ →⑤

ゴミなどは取り除く。
ドレン配管の先が水につかっている場合：
東邦ガスへ連絡する。

点検

機器や排気口のまわりに洗濯物・新聞紙・木材・
灯油・スプレー缶など、燃えやすいものを置いて
いないか？

燃えやすいものを置かない。



点検

機器外装の下部周辺などにサビや穴開きはないか？ →④
現象があった場合：東邦ガスへ連絡する。

※海に近く潮風が当たりやすい地域の場合、潮風によって、機器本体および配管接続部にサビが発生する場合があります。サビがひどい場合は、機器本体内部への影響も考えられますので、点検(有料)をおすすめします。

お手入れ 外装の汚れ →③

ぬれた布で落としたあと充分水気をふき取ってください。
特に汚れのひどいときには、中性洗剤を使用してください。

お手入れ リモコン

リモコンの表面が汚れたときは、湿った布で軽くふいてください。

(つづく)

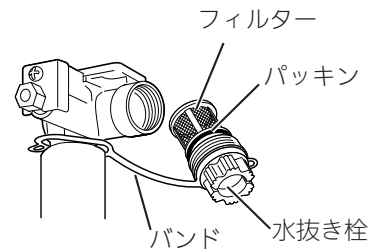
日常の点検・お手入れのしかた(つづき)

(つづき)

お手入れ 水抜き栓のフィルター →⑤

水抜き栓のフィルターにゴミなどが詰まると、お湯の出が悪くなったりお湯にならない場合がありますので、以下の方法で掃除をしてください。

- ① 水抜き栓から出る水(お湯)を受ける容器を準備する。
- ② 機器の給水元栓(P11)を閉める。
- ③ 台所・洗面所など、家中のすべての水栓(お湯側)を開ける。
- ④ 水抜き栓を左に回して外す。※1 ※2
- ⑤ 水抜き栓を、配管とつながっているバンドから外す。
- ⑥ フィルター部分を歯ブラシなどで水洗いする。※3
- ⑦ 元どおりに水抜き栓を取り付ける。
- ⑧ すべての給湯栓を閉める。
- ⑨ 給水元栓を開け、水抜き栓の周囲に水漏れがないことを確認する。



※1 このとき水(お湯)が出るので注意してください。

※2 水抜き栓が固くて回らない場合は、コインなどを水抜き栓の切り欠きに差し込んで、回してみてください。

※3 水抜き栓からフィルターが外れた場合は、水抜き栓とフィルターの間のパッキンをなくさないように注意してください。

お手入れ おふろの配管

- ポンプで浴槽の水を循環させるため、湯あかはたまりにくくなっていますが、雑菌などが気になる場合は市販のふろがま洗浄剤をお試しください。(ふろがま洗浄剤の説明書に従って正しく洗浄してください)
- ふろ配管クリーンによって配管内の残り湯を押し出すことができます。(リモコン操作編の取扱説明書参照)

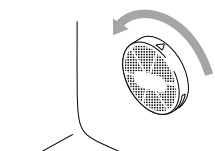
お手入れ 循環アダプターのフィルター (月に1度くらい)

フィルターが詰まると、おふろの温度がご希望の温度にならないおそれがありますので、以下の方法で必ずこまめに掃除してください。

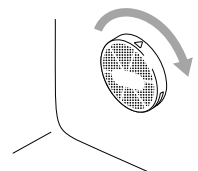
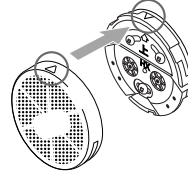
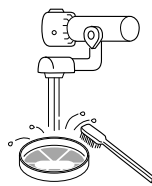
※リモコンのON/OFFスイッチを「切」にしてからおこなってください。

※フィルターは必ず正常に取り付けて使用してください。外したままや、正常に取り付けられていない状態で使用すると、機器が故障することがあります。

- ① 循環アダプターのフィルターを左に回して外す
- ② 歯ブラシなどで水洗いする
- ③ △同士を合わせてはめ込む
- ④ 右に止まるまで回して固定する



(循環アダプターの形状は、異なる場合があります)



不凍液の種類と交換(有料)について

機器の下部にあるラベルで、不凍液が入っているかどうか確認できます。

【不凍液の種類】 必ず当社指定の不凍液をご使用ください。

【不凍液の交換】 不凍液は3年に1度交換してください。交換せずに使用された場合は、防サビと凍結予防の効果がなくなり、機器や暖房放熱器が破損するおそれがあります。
交換の際は、東邦ガスへご相談ください。

設計上の標準使用期間について

本製品は、設計上の標準使用期間を10年と算定しております。

設計上の標準使用期間とは、標準的な使用条件の下で、適切な取扱いで使用し、適切な維持管理がおこなわれた場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間になります。「無料修理保証期間」とは異なりますのでご注意ください(無料修理保証期間は保証書を参照願います)。

故障・異常かな？と思ったら

- リモコン操作編の取扱説明書の内容も併せてご覧ください。

お湯・シャワー		
こんなときは	こんなことが考えられます	処置 ★については、リモコン操作編の取扱説明書をご覧ください
給湯栓を開いてもお湯が出てこないお湯にならない	ガス栓・給水元栓が全開になっていない。	ガス栓・給水元栓を全開にしてください。
	断水している。	復旧を待ってください。
	給湯栓が充分開いていない。	給湯栓を充分に開けてください。
	ガスメーター（マイコンメーター）がガスを遮断している。	東邦ガスに連絡してください。
	水抜き栓のフィルターにゴミなどが詰まっている。	P18をご覧ください。
	凍結している。	P14をご覧ください。
	ON/OFFスイッチが「切」になっている。	ON/OFFスイッチを「入」にしてください。
	夏場などの水温が高いときに、低温のお湯を少量出そうとすると、お湯になりません。	給湯温度を上げるか、給湯栓をもっと開いて使用してください。
お湯が出てくるまで時間がかかる	機器から給湯栓まで距離があるためです。	異常ではありません。
熱くなったりぬるくなったり温度が安定しない	低温のお湯を少量出そうとすると、温度が安定しません。	給湯温度を上げるか、給湯栓をもっと開いて使用してください。
低温のお湯が出ない	給水元栓が全開になっていない。	給水元栓を全開にしてください。
	給湯温度の設定が合っていない。	給湯温度を適温に設定してください。★
設定温度より熱いお湯が出る	低温のお湯や少量のお湯を出そうとすると、お湯の温度が設定温度より高くなる場合があります。このような場合、安全のため機器が燃焼を停止することがあります。	給湯栓をもっと開いて使用してください。
高温のお湯が出ない	ガス栓が全開になっていない。	ガス栓を全開にしてください。
	給湯温度の設定が合っていない。	給湯温度を適温に設定してください。★
	【「給湯とお湯はりの同時使用」を「同時使用する」に変更した場合】お湯はり・たし湯中にお湯を使うと、ふろ温度のお湯が出ます。お湯はり・たし湯が終わっても、お湯の使用をいったんやめるまでは、高温のお湯は出ません。（給湯温度設定が高温のときのやけど予防のため）※リモコンの表示はそのままです。＜例：給湯温度の設定60℃→お湯の温度40℃＞	異常ではありません。
給湯栓を絞ると水になった	給湯栓から流れるお湯の量が1分間に約3.5L以下になったとき消火します。給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。	異常ではありません。
給湯温度の調節ができない	操作しているリモコンが優先になっていない。	優先切替をしてください。★
給湯栓から出るお湯の量が変わる	お湯を使用中に、他の場所でお湯を使用したりふろ自動や追いだきをする、お湯の量が減る場合があります。	異常ではありません。他の場所での使用をやめたり、ふろ自動や追いだきが終わると、元に戻ります。
	水道の圧力や配管条件によっては、お湯の量が変わる場合があります。また、水栓の種類によっては、初め多く出てその後安定するなど、お湯の量が変わるものがあります。	異常ではありません。
	【「給湯とお湯はりの同時使用」を「同時使用する」に変更した場合】ふろ自動やたし湯と同時に湯を使うと、お湯の出が悪くなる場合があります。	異常ではありません。

こんなときは	こんなことが考えられます	処置 ★については、リモコン操作編の取扱説明書をご覧ください
給湯温度の設定がある温度以上、上げられない	給湯・シャワーの温度を制限している。	★
お湯が白くにごって見える	水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、細かい泡となって出てくる現象で、無害なものです。	異常ではありません。

お風呂

こんなときは	こんなことが考えられます	処置 ★については、リモコン操作編の取扱説明書をご覧ください
ふろ温度の設定がある温度以上、上げられない	ふろ温度や沸き上がりの温度を制限している。	ふろ最高温度の設定を確認してください。★
設定したふろ温度どおりに沸き上がらない	お湯はり中にふろ温度を低く設定し直した場合、実際の沸き上がりの温度は設定温度より高くなる場合があります。	異常ではありません。
お風呂のお湯がぬるい お風呂のお湯が熱い	ふろ温度の設定が合っていない。	ふろ温度を適温に設定してください。★
	浴槽の循環アダプターのフィルターにゴミや毛髪が詰まっている。	P18をご覧ください。
	浴槽の循環アダプターのフィルターが確実に取り付けられていない。	確実に取り付けてください。(P18)
	ふろ温度や沸き上がりの温度を制限している。	ふろ最高温度の設定を確認してください。★
設定したふろ湯量どおりに沸き上がらない	ふろ湯量の設定が合っていない。	ふろ湯量を適量に設定してください。★
	浴槽の循環アダプターのフィルターにゴミや毛髪が詰まっている。	P18をご覧ください。
	沸き上がらないうちに、何度も【ふろ自動】の「切」「入」をくりかえすと、お湯があふれることがあります。	異常ではありません。
	上記3点を確認してもなお問題のあるときは、記憶しているふろ湯量(水位)が合っていない可能性があります。	水位をリセットしてください。★
浴槽の循環アダプターから「ボコ、ボコ」と空気の出る音がすることがある	お風呂の配管などにたまった空気が出る音です。	異常ではありません。
お湯はりの初めに水が出る	水温が高いときや、ふろ温度を低く設定しているときは、お湯はりの初めに水が出る場合があります。	異常ではありません。
ふろ自動が途中で停止した	ふろ自動と給湯を同時に使うと、お湯の出をよくするために、お湯はりを一時中断します。そのため、ふろ自動が途中で停止します。	異常ではありません。 「給湯とお湯はりの同時使用」を「同時使用する」に設定してください。
ふろ自動や追いだきの沸き上がりがいつもより遅い	ふろ自動と給湯を同時に使うと、お湯の出をよくするために、お湯はりを一時中断します。そのため、沸き上がりが遅くなります。	異常ではありません。 「給湯とお湯はりの同時使用」を「同時使用する」に設定してください。
	ふろ自動(または追いだき)と給湯や暖房を同時に使うと、能力が下がったり、ポンプ運転が一時中断したりするため、沸き上がりが遅くなる場合があります。	いずれかの使用をやめると改善します。
ふろ自動や追いだきを始めるとにごったお湯が出る	ふろ配管クリーンをしていない場合、ふろ自動や追いだきを始めた直後、配管中の残り湯が若干混入します。特ににごり系の入浴剤を使用した場合は、目立つことがあります。	ふろ配管クリーンをしてください。★

故障・異常かな？と思ったら(つづき)

(つづき)

こんなときは	こんなことが考えられます	処置 ★については、リモコン操作編の取扱説明書をご覧ください
浴槽の循環アダプターからお湯が出たり止まったりする	【ふろ自動】を「入」にすると、残り湯の量を確認するためにポンプが作動し、しばらくは循環アダプターからお湯が出たり止まったりします。	異常ではありません。
浴槽の循環アダプターから出るお湯の温度が変化する	ふろ自動(または追いだき)と給湯や暖房を同時に使うと能力が下がるため、起こる現象です。	いずれかの使用をやめると改善します。
おふろを使用していないのに浴槽の循環アダプターからお湯(水)が出る	凍結予防のためポンプが作動し、配管に残っている水が循環アダプターから出る場合があります。	異常ではありません。
	浴槽のお湯(水)を排水中、ふろ配管クリーンがはたらくと、循環アダプターからお湯が出ます。	異常ではありません。
追いだきしてもふろ温度が上がらない	ふろ温度や沸き上がりの温度を制限している。	ふろ温度の上限の設定を確認してください。★
追いだきができない	浴槽の循環アダプターの上までお湯(水)が入っていない。	確認してください。
追いだきが途中で停止した	ポンプの呼び水をしていない。	P10の手順4をご覧ください。
	浴槽の循環アダプターのフィルターにゴミや毛髪が詰まっている。	P18をご覧ください。
	断水している。(断水時は、浴槽にためていた残り湯の追いだきはできません)	復旧を待ってください。
追いだきしないのに浴槽の水があたたかくなる	暖房使用中に、ふろ配管の凍結予防(ポンプ運転)がはたらくと、浴槽の水があたたかくなることがあります。	異常ではありません。
追いだき時、浴槽の循環アダプターから出るお湯の温度が変化する	しくみ上、断続的に燃焼と消火をくりかえすことがあります。	異常ではありません。

暖房

こんなときは	こんなことが考えられます	処置
暖房がなかなかあたたまらない	ふろ自動(または追いだき)と暖房を同時に使用すると能力が下がるため、起こる現象です。	いずれかの使用をやめると改善します。
浴室暖房乾燥機の温風の温度が変化したり低くなったりする	床仕上げ材の種類・外気温度・住宅構造などによって、あたたかくなるまでの時間は異なります。(目安：1時間程度)	異常ではありません。
床暖房の温度変更をしていないのに床面の温度が下がった	床暖房しはじめは、早く床面をあたためるために高温の温水を流し、ある程度時間がたつと、温水を一定の温度に下げます。	異常ではありません。
床面のあたたかさが場所によって異なる	温水配管内に温水を循環させて床をあたためるしくみになっています。温水配管の通っているところと通っていないところでは、床面の温度に多少の差が生じます。	異常ではありません。
床暖房中に音がする	床暖房の熱によって、温水床暖房マットや床仕上げ材などが収縮・膨張するため発生する音、または温水の流れる音です。	異常ではありません。
床暖房を使用していないのに床があたたまることがある	暖房回路内の空気抜きや凍結予防のためにポンプが作動したときに、他の暖房放熱器を使用していると、一時的に床があたまることがあります。	異常ではありません。
床面の足ざわりが場所によって異なる	温水配管やその接続部などがあるため、床面の足ざわりが周囲と異なる場合があります。	異常ではありません。
床面に凹凸や段差がある	温水床暖房マットを2枚以上併設しているときや、床仕上げ材と周辺の継ぎ合わせ部などには多少の凹凸があるため、光の当たり具合により目立つことがあります。	異常ではありません。

こんなときは	こんなことが考えられます	処置
床面の継ぎ目にすき間がある	暖房を使用することにより、乾燥して仕上げ材が収縮し、継ぎ目にわずかなすき間が生じる場合があります。	異常ではありません。
床面が変色した	床仕上げ材に直射日光が長時間当たると、日焼けによる変色やひび割れが生じる場合があります。	カーテンやブラインドで日差しをさえぎってください。
暖房を使用していないのにパネルヒーターがあたたまることがある	パネルヒーターのバルブが開いていると、追いだき時にパネルの温度が上がります。	パネルヒーターのバルブを閉めてください。

機器全般		
こんなときは	こんなことが考えられます	処置
排気口から湯気(白い煙のようなもの)が出る	この機器で排出される燃焼ガスは温度が低く、水分を多く含んでいるため、外気に触れると結露し、白い湯気に見えます。	異常ではありません。
機器から水漏れしている	【ドレン配管から水が出ている場合】 機器内に発生した凝縮水をドレン配管から排出します。(最大100mL/分程度)	異常ではありません。
	【水抜き栓から水が出ている場合】 機器内に高い圧力が生じたとき、過圧防止安全装置がはたらき、過圧防止安全装置付の水抜き栓から水滴が落ちることがあります。	異常ではありません。
運転中に停止した	ガス栓・給水元栓が全開になっていない。	ガス栓・給水元栓を全開にしてください。
	断水している。	復旧を待ってください。
	給湯栓が充分開いていない。	給湯栓を充分に開けてください。
	ガスメーター(マイコンメーター)がガスを遮断している。	東邦ガスに連絡してください。
使用していないのに音がする	【運転を停止しても、しばらくの間機器から音がする場合】 【ON/OFFスイッチを「入」「切」したり、給湯栓を開閉したり、機器の使用後しばらくするとクックッ、クーという音がする場合】 再使用時の点火をより早くするため、また、再使用時にお湯の温度を早く安定させるために機器が作動している音です。	異常ではありません。
	【機器からウーンという音がする場合】 ポンプが自動的に作動する音です。 ●追いだき終了後(お湯をまぜるため) ●ふろ予約時の予約時刻1~2時間前(残り湯チェックのため) ●気温が低いとき(凍結予防のため) ●長期間使用しない場合に、暖房回路内にたまった空気を抜き、次回使用するとき支障がないようにするためにポンプが作動します。(約1か月ごと)	異常ではありません。
水が青く見える 浴槽や洗面台が青く変色した	水中に含まれる微量の銅イオンと、人体のあかやせっけんなどに含まれる脂肪酸とが反応して、浴槽や洗面台が青く着色することがあります。	こまめに掃除をして湯あかやせっけん成分を洗い流すことで、これを予防できます。

リモコンに3桁の英数字が点滅してい

- 不具合が生じたとき、故障表示が点滅します。下表に応じた処置をしてください。



お客さまで対処できるもの

故障表示	原因	処置
002	初めてふろ自動をするとき、浴槽に試運転時の水などが残っていた	①再度【ふろ自動】を「入」にする。(故障表示消灯) ②次回ふろ自動をするとき、浴槽内に残り湯がない状態でおこなう。(それ以降は残り湯があってもふろ自動ができます)
011	連続60分以上給湯した	①給湯栓を閉める。 ②ON/OFFスイッチを「切」にし、再度「入」にして使用する。
012	連続90分以上追いだきした	①ON/OFFスイッチを「切」にし、再度「入」にする。 ②浴槽のお湯の温度が高温になっている場合は、安全のため点検を受ける。
032※	浴槽の排水栓の閉め忘れ	①浴槽の排水栓を閉める。 ②再操作をする。表示・音声が出なければ正常。
111	給湯側の点火エラー	①ON/OFFスイッチを「切」にする。 ②下記★の事項を確認して問題があれば処置する。 ③ON/OFFスイッチを「入」にし、給湯栓を開いて表示が出なければ正常。
113	暖房側の点火エラー	①ON/OFFスイッチと暖房放熱器の運転を「切」にする。 ②下記★の事項を確認して問題があれば処置する。 ③暖房放熱器の運転を「入」にするか、リモコンのON/OFFスイッチを「入」にし、追いだきスイッチを押して表示が出なければ正常。
161	お湯の温度が設定温度より異常に上がりすぎた	①給湯栓を閉める。 ②ON/OFFスイッチを「切」にし、再度「入」にする。 ③給湯栓をもっと開いて使用する。
290	ドレン配管の異物詰まりや凍結により、機器内に発生した凝縮水が排水できなくなっている	①ドレン配管の先にゴミなどが詰まっていないか確認し、ゴミなどが詰まっていれば取り除く。(P17) ②冬場寒いときは、ドレン配管が凍結している可能性があるので、気温が上昇して自然解凍するのを待つ。 ③その後ON/OFFスイッチを「切」にし、再度「入」にして表示が出なければ正常。 ※上記に該当しない場合や上記の処置をしてもなお故障表示をくりかえすときは、機器内の中和装置に詰まりが発生しているなどの原因が考えられます。また、冬場寒いときに故障表示が何度も出るような場合は、ドレン配管の凍結予防処置(有料)が必要な場合があります。東邦ガスにご相談ください。
562	断水などで水が通っていない(ふろ自動、追いだき、たし湯、たし水するとき)	①給水元栓が開いているか、断水していないか(水栓から水が出るか)を確認する。 ②ON/OFFスイッチを「切」にし、通水を確認してから再度「入」にして使用する。
632	おふろの追いだきのとき、浴槽のお湯(水)が足りない	①ON/OFFスイッチを「切」にし、再度「入」にする。 ②浴槽の循環アダプターより上にお湯(水)を入れてから追いだきをする。
	循環アダプターのフィルターが詰まっているか、正常に取り付けられていない	①循環アダプターのフィルターを確認する。(詰まっていないか、正常に取り付けられているか) ②ON/OFFスイッチを「切」にし、再度「入」にして使用する。
900 901 903	燃焼に異常が生じた	ON/OFFスイッチを「切」にし、再度「入」にする。 (リセットできない、またはリセットしてもたびたび表示が出る場合は、修理を依頼してください)
HCL	【熱洗浄機能付の場合】 熱めのお湯でふろ配管クリーンがはたらいていることをお知らせしています。(故障ではありません)	

※ リモコンの音声「おふろの栓を確認してください」でもお知らせします。

★111,113 表示時の確認事項

- ・ガス栓が開いていなければ、きっちり止まるまで開ける。
- ・ガスメーター(マイコンメーター)がガスを遮断していたら、東邦ガスに連絡する。

るとき <故障表示>

以下の場合、東邦ガスにご連絡ください

故障表示	原因
043	暖房水が不足しているため。 (不凍液を使用している場合は、東邦ガスに不凍液の補給を依頼してください)
101 103	給排気に変異が生じ、安全のために能力を低下させている。 (機器は使用できますが、安全のため点検を受けてください)
661	水量を調節する装置に変異が生じた。 (しばらく使用はできますが、必ず東邦ガスにご連絡ください) ※ただし、お湯の出始めやお湯の量を変更したときに、設定温度よりも熱いお湯が出たり、高温のお湯が出る場合は、すぐに使用をやめ、東邦ガスにご連絡ください。
920	中和器の寿命のため交換が必要。 (しばらくすると使用できなくなりますので、すぐに東邦ガスにご連絡ください)
991 993	燃焼に変異が生じた。(機器は使用できません)
・ P24～25以外の表示が出るとき ・ P24の処置をしてもなお表示がくりかえし出るとき ・ その他、わからないとき	

アフターサービスについて

サービスを依頼されるとき

P20～25の「故障・異常かな?と思ったら」「リモコンに3桁の英数字が点滅しているとき<故障表示>」を調べていただき、なお異常のあるときは、下記へご連絡ください。

東邦ガス株式会社
エネファーム・エコウィルサポートセンター専用ダイヤル
Tel フリーダイヤル **0120 - 677 - 977**
【受付時間】 24時間365日受付

● 連絡していただきたい内容

- 品番……………FT4216ARSAW₆CZ
- お買い上げ日…保証書をご覧ください
- 異常の状況……故障表示など、できるだけ詳しく
- ご住所・ご氏名・電話番号
- 訪問ご希望日

※作業に危険を伴う場所に製品が取り付けられている場合は、アフターサービスをお断りすることがあります。
(工事店にご相談ください)

保証について

この取扱説明書には保証書がついています。
必ず販売店名・お買い上げ日などが記入されているのを確認してください。
保証書の内容をよくお読みになったあとは、大切に保管しておいてください。

無料修理期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

補修用性能部品の保有期間

この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打切後10年です。
なお、補修用性能部品とは、製品の性能を維持するための部品です。

移設される場合

転居などで機器を移設されるときは、機器(銘板)に表示してあるガスの種類・電源(電圧・周波数)が移設先と合っているか必ずご確認ください。

不明のときは、移設先のガス事業者、東邦ガスにご相談ください。

ガスの種類の異なる地域へ移設されるときは、機器の改造・調整が必要です。この改造・調整に伴う費用は、保証期間中でも有料です。

※ガスの種類によっては改造・調整できない場合があります。

BL認定品について

BL認定品には、機器にBLマークを表示しています。
BL認定品は、「優良住宅部品」「瑕疵保証・賠償責任保険付」です。
ベタリービングお客様相談室の電話番号は「03-5211-0680」です。



主な仕様

- 本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
- 出湯能力は湯水混合の計算値です。ただし、水圧、給湯配管の条件、お湯の設定温度によって多少異なります。
- 使用ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。

仕様表

品	番	FT4216ARSAW6CZ
型	式	GTH-C2451(S)AW
種類	給湯方式	先止め式
	設置方式	屋外設置形
点	火方式	放電点火式
水圧	使用水圧〈MPa〉	0.1～1.0(1.0～10.0kgf/cm ²)＜推奨水圧 約0.15～0.5(約1.5～5.0kgf/cm ²)＞
	作動水圧〈kPa〉	10(0.1kgf/cm ²)
最低	作動流量〈L/分〉	3.5
外形	寸法〈mm〉	高さ750×幅480×奥行240
質	量(本体)〈kg〉	38
接続 口径	ふろ(行き・戻り)	CCHMジョイント
	暖房(行き・戻り)	高温行き、戻り・・・CCHMジョイント 低温行き・・・CHMジョイント×6
	給湯	R3/4
	給水	R3/4
	ガス	R3/4
	ドレン排出(オーバーフロー)	R1/2
電気 関係	電源	AC100V(50/60Hz)
	消費電力(50/60Hz)〈W〉	240
		凍結予防ヒーター 151
	待機時消費電力〈W〉	4.5
湯	温制御方式	電子式ガス比例制御方式
安	全装置	立消え安全装置、残火安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置、停電時安全装置、ファン回転検出装置、ふろポンプ回転検出装置、過電流防止装置、暖房ポンプ回転検出装置、誘導雷保護装置、中和器詰まり検出装置、逆流防止装置

能力表

使用ガス	1時間当りのガス消費量(最大消費量)〈kW〉			出湯能力(最大時)〈L/分〉	
	給湯+暖房またはふろ同時使用	給湯	暖房(ふろ)	水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
都市ガス 13A	60.6	44.1	16.5	24	15

保証書

品 番

FT4216ARSAW6CZ

このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
この保証書は、東邦ガス供給区域内において、都市ガスにてご使用になる場合に、本書記載内容で無料修理をお約束するものです。
万一故障いたしましたときは、本書をご提示の上、東邦ガスに修理をご依頼ください。

記

- 保証期間は、お買い上げ日から2年間とし、本体を対象といたします。
なお、下記部品については以下の年数を保証いたします。
熱交換器……………3年
- 保証期間内でありまして次の場合には有料修理といたします。
 - 取扱説明書等の記載事項によらないでご使用した場合の故障および損傷。
 - 一般家庭用以外に使用された場合の故障および損傷。
 - 指定規格以外のガス、電気、または熱媒等をご使用したことにより起因する故障および損傷。
 - お買い上げ後の取付場所の移動、落下等による故障および損傷。
 - 火災、凍結、塩害、地震、風水害、落雷、煤煙、降灰、酸性雨、腐食性等の有害ガス、ほこり、異常気象、異常電流・電圧・周波数・電磁波、犬・猫・ねずみ・鳥・くも昆虫等の動物の行為、その他天変地異または戦争、暴動等破壊行為による故障および損傷。
 - 器具を調整、改造された場合の故障および損傷。（ただし、当社都合の場合は除く。）
 - 建築躯体の変形等、当製品以外に起因する故障および損傷。
 - 音、振動、塗装の退色、メッキの軽微な傷、錆など設計仕様の範囲内の感覚的な現象の場合。
 - 本書のご提示がない場合。
 - 本書にお買い上げ日、販売店名・住所の記入捺印のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
 - 消耗部品の取り替えおよび保守などの費用。
 - 電気、給水のトラブル等に起因する故障および損傷。
 - 給水・給湯配管などの錆び等、異物混入に起因する故障および損傷。
 - 温泉水、井戸水、地下水を給水したことにより起因する故障および損傷。

お買い上げ日

年

月

日

販売店名・住所

電話

(

)

保証履行者

東邦ガス株式会社

〒456-8511 名古屋市熱田区桜田町19番18号

保証責任者

株式会社ノーリツ

〒650-0033 神戸市中央区江戸町93番地

お客さまへ

- この保証書をお受け取りになる時にお買い上げ日、販売店名・住所が記入捺印してあることを確認してください。
- 本証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保管してください。
- 無料修理期間経過後の故障修理などにつきましては取扱説明書をご覧ください。
- この保証書によって、お客さまの法律上の権利を制限するものではありません。
- 無料修理やアフターサービス等について、ご不明の場合は東邦ガスにお問い合わせください。

修理記録

年 月 日	修 理 内 容	サービス員 印